

全数報告の感染症

- 1 類感染症: 報告なし
- 2 類感染症: 結核 297 例
- 3 類感染症: 細菌性赤痢 4 例 (感染地域: 埼玉県 1 例、東京都 1 例、国内 (都道府県不明) 1 例、ウズベキスタン 1 例)、腸管出血性大腸菌感染症 54 例 (うち有症者 34 例) [感染地域: すべて国内 国内の多い感染地域: 福岡県 (8 例)*、大阪府 (7 例)、宮崎県 (5 例)** *うち 7 例は飲食店における集団発生 **うち 5 例は第 44 週からの保育園における集団発生 年齢群: 10 歳未満 (19 例)、10 代 (5 例)、20 代 (5 例)、30 代 (11 例)、40 代 (2 例)、50 代 (4 例)、60 代 (5 例)、70 歳以上 (3 例) 血清型・毒素型: O157 VT2 (19 例)、O157 VT1・VT2 (16 例)、O26 VT1 (5 例)、O91 VT2 (3 例)、O157 VT1 (3 例)、O111 VT1 (2 例)、O18 VT1・VT2 (1 例)、その他/不明 (5 例)]、腸チフス 1 例 (感染地域: 栃木県)
- 4 類感染症: E 型肝炎 1 例 (感染地域: ネパール、感染源: 不明)、つつが虫病 6 例 (感染地域: 福島県 2 例、神奈川県 2 例、埼玉県 1 例、広島県 1 例)、日本紅斑熱 4 例 (感染地域: 三重県 1 例、和歌山県 1 例、愛媛県 1 例、熊本県 1 例)、日本脳炎 1 例 (感染地域: 島根県、70 代)、ボツリヌス症 1 例 (乳児ボツリヌス症、感染地域: 茨城県)、レジオネラ症 11 例 (肺炎型 10 例、ポンティアック型 1 例) [年齢群: 40 代 2 例、50 代 3 例、60 代 4 例、80 代 2 例 感染地域: 東京都 2 例、愛知県 2 例、山梨県 1 例 (温泉)、茨城県 1 例、埼玉県 1 例、神奈川県 1 例、三重県 1 例、兵庫県 1 例、長崎県 1 例]
- 5 類感染症: アメーバ赤痢 10 例 (すべて腸管アメーバ症) [感染地域: 国内 8 例、タイ 1 例、東南アジア (国不明) 1 例 感染経路: 経口 3 例、性的接触 5 例 (異性間 2 例、同性間 2 例、異性間・同性間不明 1 例)、不明 2 例]、ウイルス性肝炎 3 例 B 型 2 例 感染経路: とともに性的接触 (異性間) C 型 1 例 感染経路: 不明、急性脳炎 1 例 (ムンプスウイルス、20 代)、クロイツフェルト・ヤコブ病 1 例 (孤発性プリオン病古典型)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2 例 (80 代 1 例、90 代 1 例、ともに死亡)、後天性免疫不全症候群 11 例 (AIDS 3 例、無症候 6 例、その他 2 例) [感染地域: すべて国内 感染経路: すべて性的接触 (異性間 2 例、同性間 9 例)]、ジアルジア症 3 例 (感染地域: 大阪府 1 例、国内 (都道府県不明) 1 例、アジア (国不明) 1 例)、髄膜炎菌性髄膜炎 1 例 (感染地域: 神奈川県)、梅毒 9 例 (早期顕症 I 期 3 例、早期顕症 II 期 2 例、無症候 4 例)、破傷風 1 例 (70 代)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症 2 例 (遺伝子型: とともに不明_菌検出検体: 膿汁 1 例、尿 1 例)

定点把握の対象となる 5 類感染症 (週報対象のもの)

インフルエンザ: 定点当たり報告数は第 42 週以降増加が続いており、過去 5 年間の同時期 (前週、当該週、後週) と比較してかなり多い。都道府県別では北海道 (3.57)、沖縄県 (3.09)、和歌山県 (1.14)、富山県 (1.08)、神奈川県 (1.01)、千葉県 (0.96) が多い。

小児科定点報告疾患: RS ウイルス感染症は 923 例の報告があり、報告数は第 42 週以降増加が続いている。年齢別では、1 歳以下の報告数が全体の約 75% を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は 2 週連続で増加した。都道府県別では青森県 (0.76)、佐賀県 (0.65)、広島県 (0.49) が多い。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第 42 週以降増加が続いており、過去 5 年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では山形県 (4.2)、鳥取県 (3.4)、富山県 (2.9)、埼玉県 (2.7)、石川県 (2.7) が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第 42 週以降増加が続いている。都道府県別では宮崎県 (22.4)、大分県 (14.3)、山形県 (12.2)、熊本県 (11.6)、が多い。水痘の定点当たり報告数は第 41 週以降増加が続いている。都道府県別では石川県 (3.3)、新潟県 (2.0)、福井県 (1.9) が多い。手足口病の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では沖縄県 (2.7)、大分県 (2.0)、島根県 (2.0) が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では新潟県 (0.92)、山形県 (0.50)、宮城県 (0.47) が多い。百日咳の定点当たり報告数は減少したが、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では千葉県 (0.12)、兵庫県 (0.09)、東京都 (0.07)、栃木県 (0.06)、岐阜県 (0.06) が多い。風しんの報告数は 3 例と減少した。都道府県別では埼玉県、広島県、徳島県から各 1 例であった。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では秋田県 (0.83)、岩手県 (0.51)、三重県 (0.42) が多い。麻しんの報告数は 2 週連続で増加し、10 都道府県から 44 例の報告があった。都道府県別では北海道 15 例、青森県 14 例、福岡県 4 例、神奈川県 3 例、埼玉県、大阪府から各 2 例、岩手県、東京都、京都府、兵庫県から各 1 例の順であった。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では新潟県 (1.18)、秋田県 (1.09)、群馬県 (0.82) が多い。基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では福島県 (3.1)、沖縄県 (2.0)、岡山県 (1.8)、富山県 (1.6) が多い。成人麻しんの報告数は 2 週連続で減少し、3 都県から 3 例の報告があった。都道府県別では、東京都、静岡県、山口県から各 1 例であった。

	小児科定点												眼科定点		基幹定点										
	1)	RS ウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A 群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	2)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	3)	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4)	クラミジア肺炎	成人麻しん
(定点当たり)																									
愛媛県	.0	.1	.1	2.4	5.2	1.5	.6	.2	.8			.2	.1		1.6			.2							
近県	香川県	.8		.3	9.0	.6	.4	.1	.5			.2	.1		.7										
	徳島県	.0	.7	.3	.7	3.4	1.0	.1	.0	.6	.0	.0	.1		.1										
	高知県	.2	.1	.7	4.1	1.3	1.9	.4	.4			.0	.4		.7			.4							
全国	.5	.3	.2	1.5	5.7	1.0	.5	.2	.7	.0	.0	.2	.0	.3	.0	.7	.0	.0	.4	.0	.4	.0	.0	.0	.0
北海道	3.6	.3	.2	2.3	5.2	1.3	.3	.2	.4			.3	.1	.1	.3			.0		.0	.9	.1	.0	.0	.0
東北	.1	.3	.2	1.9	5.1	1.3	1.1	.3	.6	.0		.3	.1	.4	.0	.6	.0	.0	.0	.4	.0	.4	.0	.0	.0
関東	.6	.2	.1	1.7	4.7	.9	.4	.1	.7	.0	.0	.2	.0	.3	.0	.8	.0	.0	.0	.4	.0	.4	.0	.0	.0
甲信越北陸	.3	.1	.3	1.8	4.9	1.8	.3	.3	.6	.0		.1	.0	.5	.3	.0	.1	.5	.1	.5	.1	.5	.1	.0	.0
東海	.2	.2	.1	1.1	4.0	.7	.4	.1	.8	.0		.2	.0	.4	.4	.1	.0	.4	.1	.0	.4	.1	.0	.0	.0
近畿	.3	.4	.1	1.2	5.5	.7	.3	.1	.6	.0		.1	.0	.3	.0	.4	.0	.0	.3	.0	.3	.0	.0	.0	.0
中国四国	.2	.2	.2	1.3	6.7	1.0	.6	.1	.6	.0	.0	.1	.0	.2	.0	.9	.0	.1	.3	.0	.3	.0	.0	.0	.0
九州沖縄	.3	.7	.2	1.3	9.6	.8	.9	.1	.8	.0		.1	.0	.4	.1	.9	.0	.0	.3	.0	.3	.0	.0	.0	.0

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。(11月14日集計) 愛媛県基幹感染症情報センター

全国 全数把握感染症 第45週 (2007.11.5 ~ 11.11)

疾病名	二類 (2) 結核	三類感染症					四類感染症														五類感染症																			
		(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ポツリヌス症	(33) マラリア	(35) ライム病	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) ドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
全 国	297		4	54	1		1					6		4	1			1				11		10	3	1		1	2	11	3	1		9	1		2			
第45週報告数	四 国	愛 媛 県	5												1																									
		香 川 県	2		3																																			
		徳 島 県	4																																					
		高 知 県	1		1																																			
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	14		1																			1																
		東 北 道	20		4							2												2							1				1			1		
		関 東 圏	113		4	8	1		1			3							1				6		4	1				8	1	1		5			1			
		甲信越北陸	21			2																		1																
		東 海 道	26			4										1							3		1				1											
		近 畿 圏	29			11										1							1			1	1				1	2								
中国四国	20			6							1		1	1																				2						
九州沖縄	54			18									1									1	1											1						
週 推 移	全 国	45週	297		4	54	1		1				6	4	1							11		10	3	1		1	2	11	3	1		9	1		2			
		44週	292		3	70		1	1	1			4	1	4	2				3			15	1	11	4	1		1	17			8	1		2				
		43週	281	1	8	102	1	1	1	2			2	2	2	2							9	3	10	2	3		1	1	10	1		5	1					
		42週	223		5	126	1		1	1				1	1	1				1			11		5	2	1			1	12			5	2		1			
2007年累積数	四 国	全 国	15578	12	413	4283	43	17	50	132	13	28	4	3	117	81	79	8	1		3	47	10	562	26	670	202	195	6	121	86	1249	48	14		609	83		68	
		愛 媛 県	219		3	24				1														6		4	1	1		6	1	10				6				
		香 川 県	90		3	15				2				3										3		1	2	1		2	1	3				4				
		徳 島 県	129		1	19				1							2							2			3			1	3	1			1			1		
	ブ ロ ッ ク 別	高 知 県	108			8				1															1	5			5	1	5		1		4	1				
		北 海 道	451		6	108	1		9	7	10	1										1	3	28		21	5	10		2	6	18			11	5		1		
		東 北 道	817	2	19	508	4	3	4	12		5			44	1	1					2				38	11	12		3	6	35		2		26	8		6	
		関 東 圏	5545	7	203	1084	16	9	10	41	3	8	1	3	20	43	1				1	28	5	165	6	291	57	59	2	37	29	640	26	5	240	25		33		
		甲信越北陸	804		14	351	2	1	3	7		1			9	2		2				2			59	1	29	12	13	2	10	6	27	2		19	7		6	
		東 海 道	1986		61	300	5		15	14		3			6	6	13					3	1	89	1	73	12	8		13	8	173	3	1	99	5		10		
近 畿 圏	2508	3	69	839	13	3	4	23		5			10	18	15		1			11		77		143	53	48		23	7	222	13	2	54	8		9				
中国四国	1434		30	336	1		3	12		2	3		8	3	21	3				2		54		28	37	14	1	21	15	53	4	1	40	2		2				
九州沖縄	2033		11	757	1	1	2	16		3			20	8	28	3						1	50	18	47	15	31	1	12	9	81		3	120	23		1			

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
 ・2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。